

あたたかい子  
かしこい子  
たくましい子

学校だより

つよし

—第44号—

令和3年3月8日  
平戸市立津吉小学校  
文責 校長 田川定司

## GIGA(ギガ)スクール構想

今年のコロナ感染症にまつわって、急速に浮上してきた話題の一つに、文部科学省が進める「GIGA(ギガ)スクール構想」があります。これは、一人1台のタブレット端末と、高速大容量の通信ネットワークを一体的に整備する計画です。コロナによる臨時休業など緊急時も子供たちの学びを保障できる環境を実現するため、当初の計画を前倒し、令和3年度開始を目指して整備を加速させることとなりました。津吉小学校でも令和3年度から一人1台のタブレット端末を活用します。

では、一人1台のタブレット(全員が教科書を持つように、机の上にPCタブレットを持つ)を使って、どのような授業や学習が進められるのでしょうか。文部科学省のHP『すぐにでもどの教科でも誰でも活かせる一人1台端末』を参考にまとめると、次のような内容となります。

- ◆先生は、子供がイメージしやすいデジタル教材を提示でき、また、短時間で子供一人一人の反応や考えを把握したり、全体で共有したりできるようになります。
- ◆検索サイトを活用した調べ学習、文章作成ソフトやプレゼンソフトを利用したまとめや発表の学習が原則いつでもできるようになります。(これまではPC室を使える時間だけだった。)
- ◆デジタル教材等の活用で子供一人一人の学習状況を可視化し、様々な子供にきめ細やかな対応や指導を行うことも可能となります。

一人1台端末によって、学習活動の効率化が進み、重点や弱点箇所時間にかけたメリハリある授業が進められること、そしてコロナ禍における新たな対話的学習のスタイルが確立されることが期待されます。また、遠隔学習の推進によって、他校の子供たちとの交流や他機関との連携もこれまで以上に具体的に進むのではないかと考えます。

## お別れ集会・お別れ遠足

5日(金)は6年生のお別れ集会と遠足を行いました。体育館での集会では、6年生と他学年児童との対決、卒業検定クイズ、「猛獣狩り」のゲーム、プレゼント贈呈を行いました。歓声を上げながら、各学年の子供が入り混じって交流する様子は本当に楽しそうでした。集会の後は、前津吉方面へ遠足に出かけました。天候が心配されましたが暖かい春の陽気の中、前津吉のグラウンドや南川原の海岸でサッカーや鬼ごっこをしたり、海岸の石を海に投げたりして遊びました。お昼にはグラウンド一杯に広がって、お家の方が作ってくださったお弁当をそれはおいしく食べていました。最後に、お礼の気持ちを込めて、グラウンドと海岸の清掃を行いました。「使う前より美しく」の精神はとても大切なことです。子供たちはよく頑張りました。



## 学校評価を公開しました

児童・保護者・教職員・学校関係者の学校評価を津吉小のホームページに掲載しましたので、ご覧ください。学校評価はほぼ100%の提出をいただきました。御協力ありがとうございました。